

★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

(単位:千円)

都道府県名		鹿児島県		電話番号		0997-84-3156		通常分 既配分額(国のR3予算)		-		交付限度額① (令和3年度本省繰越分)(国のR3予算)		119,160												
地方公共団体名		知名町		メールアドレス		somu@town.china.lg.jp		通常分 既配分額(国のR4予算)		-		交付限度額② (令和4年1~3月補助裏分)(国のR3予算)		2,649												
都道府県・市町村コード(5桁)		46534		交付対象経費		国のR3予算分(交付限度額①、②、③、④)		117,801		通常分 今回配分予定額 (国のR3予算)		117,801		交付限度額③ (令和4年4月以降補助裏分)(国のR3予算)		-										
担当部署課名		総務課		地方単独事業費		85,059		通常分 今回配分予定額 (国のR4予算)		46,939		交付限度額④ (令和4年4月28日通知)(国のR3予算)		15,646												
担当者氏名		岡越 豊		国庫補助事業費		32,742		配分予定額計 (国のR3予算)		117,801		交付限度額⑤ (令和4年4月28日通知)(国のR4予算)		46,939												
				国のR4予算分(交付限度額⑤)		46,939		配分予定額計 (国のR4予算)		46,939		交付限度額①+②+③+④ (国のR3予算)		137,455												
				地方単独事業費		46,939		配分予定額計		164,740		交付限度額⑤ (国のR4予算)		46,939												
				国庫補助事業費		-		移替先		総務省		交付限度額計		184,394												
No.	内閣府利用欄	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価の高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充てない	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③精算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	協力要請 推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業 初期	事業 末期	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	予算区分		
									総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分(交付限度額①、②、③、④)	B'' 国のR4予算分(交付限度額⑤)													C 国庫補助額	D その他(一般財源や補助対象外経費等)
合計									302,464	164,740	117,801	46,939	97,324	40,400												
1		単	-	新型コロナウイルス感染症対策費		○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	2,514	2,514	2,514							R4.4	R5.3	公共施設でのクラスター発生0を目標とし感染症予防対策を徹底した公共施設の環境づくりを行い感染拡大防止につなげる。 また感染症発生時に早期に専門機関の協力の元に対応し、重症化を防ぐ。	協議会については感染症協議会必要時に関係機関にファックスにて通知。 島外搬送帰島時旅費については対象者へのみ通知。 地域住民へは感染症予防対策を適宜放送やHP掲載にて実施して感染拡大防止へつなげる。				R4当初(地)	
2		単	-	飲食店等営業時間短縮要請協力金事業費		○	③-I-4. 事業者への支援	○	7,500	7,500	7,500							R4.4	R5.3	町内の飲食店におけるクラスター発生件数0を目標とする。	町HPや防災無線放送、SNS等のツールを活用し町内事業者に周知を図る。	時短営業期間は、令和3年度 ①2022.1.27~ 2022.2.20 ②2022.2.21~2022.3.6			R4当初(地)	
3		単	-	風力発電施設整備事業費		○	③-I-4. 事業者への支援	○	12,000	12,000	12,000							R4.5	R5.3	既設風力発電設備の発電及び蓄電状況のリアルタイムモニタリングシステムの整備。電動モビリティ年間利用客300組。再エネ取扱い可能な町内事業者の育成 2社(令和5年度)	町HP及びSNS等での周知。				R4当初(地)	
4		補	-	デジタル田園都市国家構想推進交付金	内閣府	○	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	○	129,166	32,292	32,292		96,874						R4.4	R5.2	令和7年度末時点のKPI 1. 施設の利用者(延べ人数) サテライトオフィス:2,400 コワーキングスペース:6,400 ワークスペース兼宿泊スペース:360 2. 施設を利用する企業数(社・団体) サテライトオフィス:5 コワーキングスペース:15 ワークスペース兼宿泊スペース:10	町HP及びSNS等での周知。				R4予備費(国)
5		単	-	ゴミ処理施設労働環境改善事業		○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	20,026	20,026	20,026								R4.7	R5.3	衛生管理組合施設整備一か所	町HP				R4当初(地)
6		単	-	公金キャッシュレス化対応初期導入事業		○	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	○	1,500	1,500	1,500								R4.4	R5.3	①キャッシュレス化による新型コロナウイルス感染症拡大の防止。 ②クレジットカード決済の取扱開始に必要な初期導入業務委託費用。 ③初期導入委託料 一式 1,500千円 ④知名町及び町外の納税義務者	町HP、納税通知によるお知らせ等				R4当初(地)
7		単	-	コロナ禍、後を見越した新たな地域コミュニティ構築事業		○	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	○	3,000	3,000	3,000								R4.6	R5.3	①【目的】コロナ禍、コロナ後を踏まえ、コロナによる地域行事の中止や、これまで人が集まって活動してきた集落において、既存のコミュニティでは解決できない問題をどのように対応して持続する地域づくりを行う仕組みを作る。 【効果】感染症や時代の変化にも対応した地域コミュニティづくりが期待できる。 ②調査分析研修委託料 一式 3,000千円 ③知名町(集落)	町HP及びSNS、区長会での周知				R4補正(地)

